

◆ モード学園 (HAL・首都医校) コクーンタワー見学会



モード学園 (HAL-首都医校) コクーンタワー見学会に参加して。

新宿副都心の高層ビル群にまたひとつユニークな超高層建造物が表れました。ナンダアレは？と、興味を惹かれる物体。それが今回の見学先「コクーンタワー」地上に見える部分には3つの専修学校が入ります。附属低層棟はファッションショーや講演会などのためのホール。「モード学園」「コンピュータHAL」「首都医校」の建物です。運営スタッフに伺ったところ、興味を持つ方が多かったです。見学会のFAX案内を発信して2時間で定員一杯になったとか。

現場は最後の仕上げ段階。私たちJIPAT見学会の翌日は、現場作業員家族のための見学会が予定されているとのこと。ホールには「子供たちに誇れる仕事を」の横断幕が掲げられ、工事途中の写真展示があり、大スクリーンでは建設中の映像を流すリハーサル中。「情熱大陸」風の映像をしばらく見て居たい、と、後ろ髪を引かれつつ、50階のラウンジから2階のホールまで、駆け足で見学させていただきました。

まずは教室で150案のコンペを勝ち抜いた丹下都市建築設計の高橋副所長から、コンペのプロセス、設計コンセプト、技術的なトピックスについて、すばらしい3DCGを多用したパワーポイントでレクチャーいただきました。一見複雑に見えるランダムな構造体のような繭(コクーン)の糸は、実は幾何学的に標準部材を組み合わせた三角形の多面体であること。ランダムに見せているパターンに使ったシートのこと。教室面積を確保するための柱構造や耐火塗料について。サッシに封入されたブラインドの新機構。外形の緩やかな膨らみを、規格化された部材で作るために、階高を微妙に変えて調整していること。附属する低層部は下半分と上部ホール天井では構造を変えていること、その理由と効果、etc。

お話を聞く前と、聞いたあとでは外観を見て感じるものが少し変わった気がしました。

内部見学は短時間でしたが、写真撮影禁止のため、40人の参加者は割合スムーズに移動できたように思います。学校が稼働し始め、学生がフルに入ると学生数は昼夜合わせて1万人にもなるとか。エレベーターの制御システムだけでは全ての移動をさばききれず、運

用で授業時間をずらしたり、学生テラスと呼ばれる3階毎の縦吹抜けに階段を用意してピーク時には6階毎のスキップ停止にしたりなど、動線計画の苦労もお聞きしました。

さて、学校エリアのインテリアデザインの印象ですが「ガンダムっぽい」。廊下の角からパロが出てきそう(わからない方ごめんなさい)白、黒、グレーに赤、青、緑。サインのタイポグラフィもなんとなく近未来アニメ的!?学校という若者の施設。かつ、天井表しを標準とするモード学園の内装に対する基本姿勢を反映した、合理的でわかりやすいメカニカルな感じ、になったようです。そのデザインテイスト、外観も内装も、賛否はあるとは思いますが、設計の若い担当者に後で聞いたところ「おもちゃ」のような楽しい空間を、多くのことを学びながら楽しく造る事が出来た。と言っていました。

今後、地下には、飲食や物販のテナントが入り、多くの人が使えるオープンな回遊動線が、地下街やペDESTリアンデッキレベルに巡らされるそうです。そのような、公共に対する貢献をカウントして+370%もの容積率アップを許可されたとか。全てが動きはじめたら、どんな風に生きてくるのか、また見に行こうと思います。

最後に、避難経路でもある内部階段にオモシロイ仕掛けが在ったのをご紹介します。

踊り場の壁に学長の格言が1フロアに1行ずつ。曰く「強く望め。そうすれば実現の可能性は高くなる。」「人間は心の深層部分で、自分が描いている通りの人間にしか出来ない。」「創造力とは他人を思いやる心である」etc……。

地上50階、階段2本=100の言葉があるはず。読みながら一步一步昇ってみたいになりました。毎日目にしていたら、若者の心の奥に少しずつ溜まり、いつか何かが生まれそうな言葉の数々と思います。中で一つ、元若者への言葉。「記憶力は年齢とともに衰えるが、創造力は老化しない。」か、どうかはさておき、そう思う力が大事なな。と思いました。

(株)イリア 丹藤 翠

◆ ゴルフ交流会のお知らせ

JIPAT会員の皆様へ

恒例の冬のゴルフ交流会を下記の通り開催いたします。
年末の忙しい時期ですが、皆様多数の参加をお待ち申し上げます。

なお、参加をご希望の方はお手数ですがJIPAT事務局宛に「ゴルフ交流会ご案内先登録」をお願い致します。(既に登録済みの方は除きます)
幹事より詳細をご連絡させていただきます。

開催日時 12月13日(土) 7:56スタート
開催場所 紫カントリークラブ あやめ東コース
費用 プレー代 約¥21,200 参加費¥3,000-
組数 10組(40名)
競技方法 ハンディキャップ制

法人会員の会 ゴルフ交流会 幹事一同